

今日のトピック インド株式市場は急上昇（2019年9月後半） 政府の法人税減税を好感

【インド市場の推移】

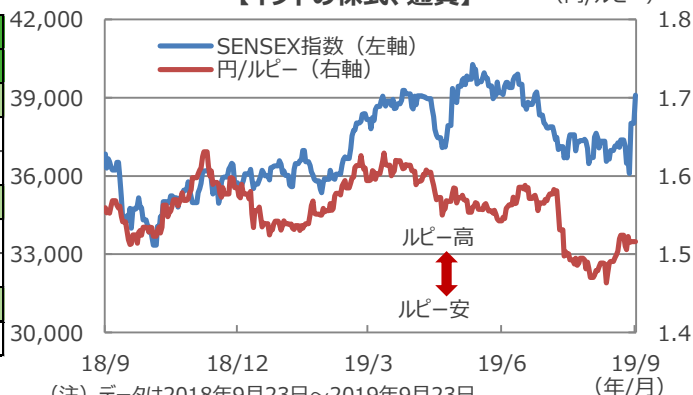
インド市場	基準日	騰落率または変化幅 (%)			
	9月23日	1週間	1か月	6か月	1年
為替レート					
円/ルピー (円)	1.52	0.4	3.1	▲4.9	▲2.8
ルピー/米ドル (ルピー)	70.93	▲0.9	▲1.0	2.9	▲1.8
金利 (%)					
政策金利	5.40	0.00	0.00	▲0.85	▲1.10
10年国債利回り	6.75	0.03	0.18	▲0.59	▲1.33
株式指数 (ポイント)					
SENSEX	39,090	5.3	6.5	2.4	6.1

(注) データは2019年9月23日基準。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

(ポイント)

【インドの株式、通貨】

(円/ルピー)



(注) データは2018年9月23日～2019年9月23日。
(出所) Bloomberg L.P.のデータを基に三井住友DSアセットマネジメント作成

ポイント1 株式市場は法人税減税を受け急上昇

- 9月のインド株式市場は景気減速観測や原油高が上値を抑える一方、政府による追加の景気刺激策への期待が下支えし、もみあいが続いていました。しかし、政府が20日に大幅な法人税減税を発表したことを受けて、企業収益の改善や景気の回復期待から急上昇しました。代表的な株式指数であるSENSEX指数は、19日の引け値から2営業日で、8.3%高となりました（23日時点）。法人税減税の恩恵を大きく受ける金融や製造業の銘柄がSENSEX指数の上昇をけん引しました。

ポイント2 インド政府は大幅な法人税減税を発表

- インドのシタマン財務相は20日、景気浮揚に向けた追加の景気刺激策として、1兆4,500億ルピー（約2.2兆円）規模の法人税減税を発表しました。今年度から法人税率を30%から22%へ引き下げると共に、最低代替税率を18.5%から15%へ引き下げること決めました。また、10月以降に設立した製造業に対しては法人税率を15%とするなど、景気減速が鮮明になるなか、製造業での投資を活発化させる措置を打ち出しました。

今後の展開 企業収益改善と景気回復に期待

- 政府が発表した法人税減税は期初にさかのぼって適用されるため、今年度を含め企業収益の改善が期待できます。市場参加者の間では7～8%程度の企業収益の押し上げが見込まれています。また、法人税率引き下げが、中期的に国内外の投資を呼び込み、景気の回復にもつながると考えられます。さらに、これまで景気減速や企業収益の伸び悩みなどを嫌気して続いていた外国人投資家による株式の売り越しも収まると期待されます。今回の法人税減税は、株式市場への資金流入の契機となる可能性があります。

ここもチェック! 2019年9月12日 インド株式市場はもみあい（2019年9月前半）
2019年9月 6日 アジア・ウォッチ「インド：モバイル決済への取組み」

■当資料は、情報提供を目的として、三井住友DSアセットマネジメントが作成したものです。特定の投資信託、生命保険、株式、債券等の売買を推奨・勧誘するものではありません。■当資料に基づいて取られた投資行動の結果については、当社は責任を負いません。■当資料の内容は作成基準日現在のものであり、将来予告なく変更されることがあります。■当資料に市場環境等についてのデータ・分析等が含まれる場合、それらは過去の実績及び将来の予想であり、今後の市場環境等を保証するものではありません。■当資料は当社が信頼性が高いと判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性を保証するものではありません。■当資料にインデックス・統計資料等が記載される場合、それらの知的所有権その他の一切の権利は、その発行者および許諾者に帰属します。■当資料に掲載されている写真がある場合、写真はイメージであり、本文とは関係ない場合があります。